

公園愛護会だより

NO.19（令和4年12月）発行 高松市公園愛護会連絡協議会

ご 挨拶

高松市公園愛護会連絡協議会
会 長 榎 昭 二

公園愛護会だより NO.19 の発行にあたり、一言、ご挨拶申し上げます。

今年は、「自分たちの公園は、自分たちの手できれいにしよう」の合い言葉のもと、市内の公園に愛護会が結成されて50周年を迎えました。結成第1号は、一本松公園（高松町）で、昭和47年5月16日に結成され、同じ年に10公園で愛護会が結成され、公園のボランティア活動が始まりました。

現在は、160公園で愛護会が結成され、会員数は22,300名で、自治会、老人会、子ども会、PTAなど、公園周辺の地域団体・住民で構成されています。会員数約22,300名という数字には市民の約19人に1人が公園愛護の活動に参加しているということであり、私たち公園愛護会が市内の環境美化活動の推進に、いかに貢献しているかということを示しているといっても過言ではないと思います。

さて、全国の都市で公園愛護会活動を行っている都市はどのくらいあるのでしょうか。インターネットで調べても、35都市ぐらいしかないようです。

本市のように、行政と市民が協力し合って公園の維持・管理するという公園愛護会活動は、全国的に見ても先進的な活動ではないかと思われま

す。最後になりましたが、コロナ禍ではありますが、公園愛護会が50周年を機にさらに発展するためには、会員の皆様のお力添えが必要です。また市長をはじめ公園緑地課の全面的な支援が必要です。このことを強くお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



黒石 美恵子（高尻児童公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

高尻児童公園は、県道36号 高松牟礼線沿いにある、子どもたちの遊び場です。

遊具は、ブランコ、スベリ台、ジャングルジム、鉄棒があります。休日には庵治半島をドライブ中の車を止めて親子でしばらく遊んでいるのを見かけます。

高尻児童公園ができた頃は、地元にも子どもたちがたくさん居て、子ども会が公園の清掃をしておりましたが、少子高齢化に伴い子どもの人数も減少し、現在では自治会の会員を班に分けて、当番制にして除草活動を実施しております。

公園愛護会が有る事を知ったのは、合併の後に市役所に電話で問い合わせをして、初めて旧市内に愛護会が有る事を教えてもらい、庵治で一番に仲間入りをさせて頂きました。

春と夏に二度、季節の花を植えます。春には桜の花とパンジーが、夏にはアジサイとマリーゴールドの花が咲き、目を楽しませてくれます。

これらかもみんなで力を合わせて、高尻児童公園の美化推進に努めてまいります。

いつの日か公園の桜の下で、みんなでお弁当を広げてお花見ができる事を楽しみにして！！



一色 博行（亥の浜公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

亥の浜公園は、屋島西小学校、屋島西幼稚園に近く、静かな環境の中にある比較的規模の小さい公園です。

愛護会発足当時は子供会、自治会で公園愛護会の運営を進めていましたが、次第に少子化の影響で子供会もなくなり、最近は自治会のみで運営しています。

春はソメイヨシノ、大島桜などの花が満開になり、夏は大きな藤棚が木陰を作り、また公園開設時に植えたアメリカフウなどの樹木も今は一抱えほどの高木となり、春の新緑、晩秋の紅葉では近隣住民の憩いの場所となっています。

子供の遊びは少なくなり少し寂しいですが、最近は高齢者がゲートボールの練習などに利用したりしています。

愛護会を預かる者としては、会員も高齢者が多くなり、新型コロナの流行による感染対策、最近の夏の猛烈な暑さの熱中症対策など、清掃活動も注意して実施しています。

私も近く後期高齢者に仲間入りしますが、この表彰を機に、一日でも長く元気で、会員と環境美化活動に取り組んでまいりたいと気持ちを新たにしています。



福島 博（沖松島西公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

沖松島西公園は、琴電志度線 沖松島駅の南側にある公園です。公園には、ブランコやシーソー、鉄棒の遊具があり、町内の子ども達の遊び場となっています。

公園の清掃活動は、老人会青空クラブが年間4回行っています。老人会会員が午前7時に集まり、草刈りやごみ拾いの清掃活動に取り組んでいます。

沖松島駅は、高松市総合体育館やショッピングセンターを利用する多くの人乗り降りする駅であるため、環境美化に気を配って活動しています。

老人会会員は高齢化が進んでいますが、皆で協力して、いっそうの公園の美化活動に励んでまいります。



伏石 和美（松島北公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

松島北公園は、ラウンドワンの南側に面した中規模の公園です。

坂東自治会の老人クラブ「松島きらく会」が中心になって、月1回1時間程度の清掃を行っております。主な清掃は、植垣の剪定、草抜き、落葉集めで公園を清潔に保つよう老人パワーで頑張っております。

一人暮らしのお年寄りの皆様も月1回の清掃行事で運動を兼ね、お互いの健康状態の確認や世間話等、草抜きをしながら楽しいひと時を過ごしております。

清掃後は、お茶と高松市指定のゴミ袋（小）の配布、年2～3回軍手を渡しています。ゴミ袋（小）は必需品で、特に人気があります。

最初の頃は30名近くの方が参加しておりましたが、最近では高齢化が進み、病気や歩くことが困難との理由で、20名を切る状態が続いております。



松本 芳博（高田公園愛護会長）
高松市環境美化推進運動功労者表彰

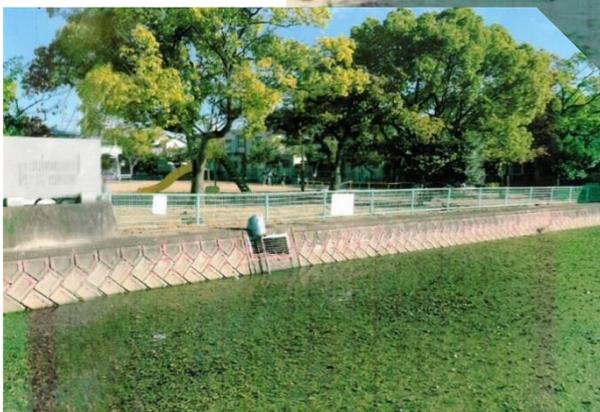
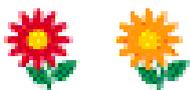
このたびは、栄誉ある高松市環境美化推進運動功労者として表彰頂き誠にありがとうございます。

高田公園は、約250年前に築造されたため池（高田池）の一部を、平成元年に地域美化のため埋立てをしてできた、約0.2haの小さな公園です。

当公園には遊具及び手洗い等もあり、土曜日・日曜日は小中学生の遊び場になっていて楽しい声が聞こえてきます。そして平日には、ゆめタウン高松が近いため、買い物客の親子連れが大きな楠木の下でベンチに座り、笑顔で話をして休息する憩いの場として、また災害時の一時避難場所として、地域に無くてはならない公園となっています。

清掃活動は、今まで、ため池の維持管理をしていた推理組合の皆様が主になり自治会、老人会の方々もボランティアで参加して頂き、清掃を実施していますが、なにぶん高齢のため毎年作業がきつくなっております。

今後も公園愛護会全員が地域美化のため、老骨にムチを打ちながら、楽しく頑張って作業を行っていきます。



奥山 忠彦（多肥南公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

人口増加の著しい多肥地区は、南部を上町、北部を下町と称します。

多肥南公園は下町の北側に位置し、約6,000㎡で築山を有する市内でも比較的大きな公園です。

近隣には警察署・消防署・総合病院・公立高校などの公共施設、また、大型スーパー・家電量販店・フィットネスジム・飲食店などの商業施設が立ち並んでいることもあり、多くの方々が公園を訪れています。

気持ちよく利用していただくため、トイレの清潔さには最も気を配り、ゴミ拾い・雑草除去・藤棚の剪定にも注力しております。

当愛護会は地元青年部の10名弱と少数で構成されておりますが、毎週日曜の早朝から活動し、清掃回数で美観維持をカバーしている次第です。

この度「令和4年度 高松市環境美化推進運動功労者」として推薦していただき、大変光栄に思うと同時に、共に活動してくれる愛護会員にも感謝の気持ちで一杯です。

お近くへお越しの際は、多肥南公園へ是非お立ち寄りいただき、街中の静寂をお楽しみいただければ幸いです。



南田 義隆（鬼無山辺小公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

鬼無山辺小公園は、JR予讃線鬼無駅より約1km南にある熊野権限桃太郎神社の近くで、県道33号線沿いにあります。410㎡と小さい公園ですが、3本の桜の木が植えられており、毎年春には花が咲き、地域の住民の方々に親しまれております。休日には子供達がキャッチボールやボール蹴りをしたり、親子連れですべり台や砂場で遊ぶ姿をみかけます。遊具は、ほかにシーソーやジャングルジムがあります。

今年は猛暑で雨が多く、雑草の成長が早くて草抜きが大変でしたが、自治会の方々にご協力を頂き除草清掃作業に汗を流しております。

ただ、この辺りも少子化の影響で子供達の遊ぶ声をきく機会も年々少なくなってきました。

しかし、この公園を子供達の遊び場として、地域の方々の憩いの場として、楽しい区間を今まで大切に守り続けてこられた先輩の方々に感謝しつつ、これからも皆様に愛され、安全に安心して利用していただけるよう、よりいっそう公園の美化清掃活動に努めてまいりたいと思います。



渦岡 敬一（大的場公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

私達がお世話する大的場公園は、平成15年8月開園の面積1,176㎡のとても小さな、可愛い、美しい公園です。市の北西部にあり、近くにはJR四国本社ビルや県医師会の事務所があり、とても静かな場所にあります。

参加会員は、わずか8名の小世帯です。活動日は毎月第一日曜日です。以前は20数名の会員がいたことを考えると淋しい限りです。しかも病気持ちが多く、何時ダウンしてもおかしくない状況にあります。

兎に角、献身的に協力して頂けることに、会長として唯々感謝しております。

公園の状況は、円形の花壇の中央に樗（けやき）の大木がでんと構え、花の監視役を務めております。桜の小木が満開となると、子供連れのご家族、お年寄りや会社員が花見に集まり、賑やかになってきます。

あずまや、子供達の遊具は最低限揃っており、ベンチも4脚あり、お年寄り用となっております。

困ったことは、煙草の吸い殻捨てが一向に止まらないことです。会員と大的場公園は、高松一美しい公園だと自負しておりますが、これでは失格と反省しております。



榎原 昔（木太えびす公園愛護会長）
高松市環境美化推進運動功労者表彰

木太えびす公園は、平成30年6月に完成した、木太小学校区内唯一の公園であります。木太小学校から100m位北方に位置し、面積は2,117㎡です。

芝生面積は1,100㎡で、スプリンクラーが3か所設置され、自動散水できるようになっています。

公園内の施設としては、遊具（ブランコ、鉄棒、すべり台、健康器具3台）、トイレ、あずまや、物置、ベンチ5基、照明灯4基、散水栓4か所等があり、更に防犯ビデオも3台設置しております。

近くには、保育所、幼稚園、小学校があり、休みの日には大勢の子供達で賑わいを見せており、また平日には老人会の有志がグランドゴルフの練習に利用されております。

この公園は、木太小学校区のえびす、札幌、下川、高須の4地区の自治会、子供会、老人会の有志100名位が愛護会員として登録、7班に分けて、各班が順番に、毎月第2日曜日の早朝1時間位をかけて草抜き、芝刈り、水やり等の清掃活動をしております。時には木太百寿会の有志も応援に来てくれます。

今後も愛護会員の皆さんの理解と協力を得て、清潔で美しい公園を目指して活動を続けていきたいと考えております。



岡本 義弘（みたに三郎池公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰



平成28年に完成した、みたに三郎池公園は、面積3,084㎡の広々とした公園です。遊具広場と芝生広場があり、大勢の市民から親しまれている公園です。三谷町ふれあいまつりの会場や三谷駅伝の中継所にもなる地域の大切な場所です。

公園完成時から愛護会を立ち上げ、芝刈り・草抜き等、定期的に清掃をしています。近くの企業からも応援に駆けつけて頂き、一緒に清掃を行うことも多々あります。

公園は、町内だけでなく、町外からも利用者が多く、公園を訪れる方が、気持ちよく利用できるよう維持管理をつづけていきます。

愛護会の会員も高齢化が進んでいるのが悩みですが、体力に合った作業や健康面に配慮しながら公園美化に努めてまいります。



安部 直（日生ニュータウン南公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

高松空港の東、高松市香川町川東上の坂を上った「日生ニュータウン」は500世帯近くの住宅と大小3か所の公園があります。今回はその中でも団地南東部にあり、住宅に囲まれた南公園についてご紹介します。

約730㎡の草地と、約240㎡の駐車スペース、文化センターを持つ当公園は、野鳥の囀りと共に訪れる春はツツジの垣根と桜10本に囲まれて花見を楽しめます。また夏は向日葵や草花、秋は萩、寒い時期には椿と、色とりどりの花々に彩られた自然豊かな環境にあります。

一昨年には高松市から2基のベンチも設置していただき、ブランコやジャングルジム・すべり台・新設の登り棒といった遊具の数々が整備されていますが、この辺りもご多分に漏れず少子化の影響で、保育園児たちのお散歩風景を眺め、放課後の児童が遊ぶ声を聞く機会は年ごとに減少しています。

それでも団地の一斉清掃にあたる毎月第2日曜日の早朝には、清掃を担当する住民約40名が手に清掃道具を持って集まり、朝夕に散歩途中に立ち寄る住民の笑顔を思い出しては、汗を流しております。



千馬 伸英（香西中央公園愛護会長）

高松市環境美化推進運動功労者表彰

本公園は、新しい元号である令和元年に、高松市の292番目の都市公園として供用開始となった公園であり、その規模は高松市での街区公園（約2,500㎡）の中でも大きい公園でもあります。

立地条件として、香西小学校や幼稚園、保育所に近接しており、設備としても、手前にお子様のための遊具施設が、奥には高齢者のための健康促進設備もあります。なおかつ中央部では広大な芝生の上で怪我をせずに遊べることから、お子さんからご高齢の方まで、幅広い年齢層の方々の要望に答えられる公園でもあります。この施設の利用を通じて地域の皆様方の交流が図られ、憩いの場となっています。

本公園の清掃は、芝の生育著しい春から秋にかけて、毎月の第4日曜日に、総勢40名程の地域のボランティアの方々で実施されています。

周辺に住宅が近接することから、夏場には早朝からの清掃活動ができないというデメリットはありますが、電気式芝刈り機の採用など、できるだけ騒音を低減する配慮をしながら、清掃作業を実施しています。

今後も本公園が、緑豊かな、地域の方の利用しやすい公園となるように、適切に管理していきたいと考えています。



菱の池公園愛護会（会長 池内 静雄）
高松市環境美化推進運動永年功労者表彰

菱の池公園は古高松小学校の東に位置し、面積11,653㎡を有しています。本来は古高松地区の農家の保水池として利用されていましたが、この地区も急速に市街化し、農地の転用が急増して田畑が減少し、保水池の役目を無くしたのと老朽化も著しくなったので、昭和50年代になってから埋め立てと改修が計画され、池の南半分ほどが埋め立てられました。「高松市立菱の池公園」と名付けられ、市民の憩いの場となった昭和60年に自治会・老人会・地区有志の代表者が管理運営する公園として誕生しました。

当公園は地域のふれあい交流事業として、お祭りも永年続けてきましたが、東部運動公園の平成26年5月のグランドオープン以後は、東部運動公園にて旧高松城まつりを開催するようになったため、現在は園児の遊び場、スポーツ少年団等によるサッカーの練習の場、高齢者の健康維持、いきがいの場所としてグラウンドゴルフの大会や練習等に、運動公園として利用されているところです。

園内には桜木や藤棚、花壇があり、多くの花で楽しめる公園にしたいです。これからは、会員の協力をお願いしながら、地域の皆様に愛され、利用される公園として管理運営に努めたいです。



杣場川公園愛護会（会長 松村 哲生）

高松市環境美化推進運動永年功労者表彰

平成元年に杣場川公園が完成して、34年が経過しました。（北、南は数年前）

当初は自治会の青年部員20名で「愛護会」を結成し、月1で「清掃活動」を実施してきました。今や全員が老人クラブ員（30名）。私も若かったとつくづく思います。月日の経つのは早いもので、75才になるまで「アッ」という間でした。青年部の役員会で、市よりの「謝礼金」は、ややもすると「全部宴会の費用になってしまう」ということになり、「全員一致」で、掃除の新塩屋町小学校の1年生の緑化活動に賛同し、寄附することにしました。

緑地北公園に「桜」を10本植えました。現在、7本が大きく、イキイキと育ちました。毎年3月末～4月初めは「桜の名勝」、自主防災会の収納庫には「花見」用の机、イス、座卓、シート等で満杯で、他自治会や各サークル等で大いににぎわっています。

10年前頃から、地区衛生組合と地区老人クラブの会長を引き受けたこともあり、愛護会活動を他組織の方々にも応援してもらっています。

悩みは、犬、ネコ、ハト等のエサやりが後をたたないことです。もちろんゴミの不法投棄も日常茶飯事です。こうなれば、死ぬまでやるか？



新しく結成された愛護会を紹介いたします

【さかえ団地公園愛護会】



香川町浅野の浅野さかえ団地にある、さかえ団地北公園は、面積760㎡、さかえ団地南公園は面積919㎡、ともに平成18年1月に開設されました。

令和4年4月に有志の方々により、上記2公園を管理する「さかえ団地公園愛護会」が結成され、愛護活動にご尽力をいただいております。

【鮎っこ広場愛護会】



鮎っこ広場公園は、塩江町安原の塩江こども園の近くにあり、平成17年9月に開設され、面積は887㎡あります。

令和4年7月に有志の方々により、「鮎っこ広場公園愛護会」が結成され、愛護活動にご尽力をいただいております。

【さこ西公園愛護会】



さこ西公園愛護会は、平成18年3月より活動を始め、現在会員数16名で活動しておられます。花壇や樹木(低木)の手入れ、除草、清掃、芝刈りのほか、トイレ清掃等を行っていただいております。

特に平成22年度に策定した第2次高松市 緑の基本計画に基づく公園の芝生化事業に参画して取り組んだ芝生は、常に美しく手入れされているほか、四季折々の花々を花壇に植えつけて、公園を訪れる人にうるおいとやすらぎのある生活環境の創出に努めていただいております。



香川県緑化功労者表彰が行われました。

- ・環境自然保護（緑地保全） 多田 久幸 氏（高松市公園愛護会連絡協議会 理事兼副会長）
- ・環境自然保護（緑地保全） 赤牛公園愛護会



（多田副会長（左から1人目）、赤牛公園愛護会は欠席）

令和4年5月31日、表彰式にて浜田県知事と撮影しました。

高松市公園愛護会連絡協議会功労者表彰受賞者

- ・黒石 美恵子 氏（高尻児童公園）
- ・一色 博行 氏（亥浜公園）
- ・福家 宜紀 氏（沖松島南公園）
- ・渡邊 勇二郎 氏（花園第二公園）
- ・松本 温美 氏（寺井下川原公園）
- ・多田 久幸 氏（伏石北公園）
- ・増井 功 氏（ハゼ東公園・ハゼ西公園）
- ・片山 喜晴 氏（中津公園）

令和4年度は、2年ぶりにフラワーフェスティバルが開催され、表彰式がステージで行われました。

今後は新型コロナウイルス感染症の状況等を見ながら、フラワーフェスティバルのステージで表彰式を開催できるよう調整してまいりたいと存じます。

〔編集後記〕



コロナ禍3年目の今年、ようやく収束のきざしが見えてきたように思いますが、まだどうなるかわからない状況です。このような状況の中で、公園の管理にご尽力くださる皆様には厚く御礼申し上げます。

来る令和5年が皆様方にとりまして、良き年になりますよう心から御祈り申し上げます。